

6年生保護者様

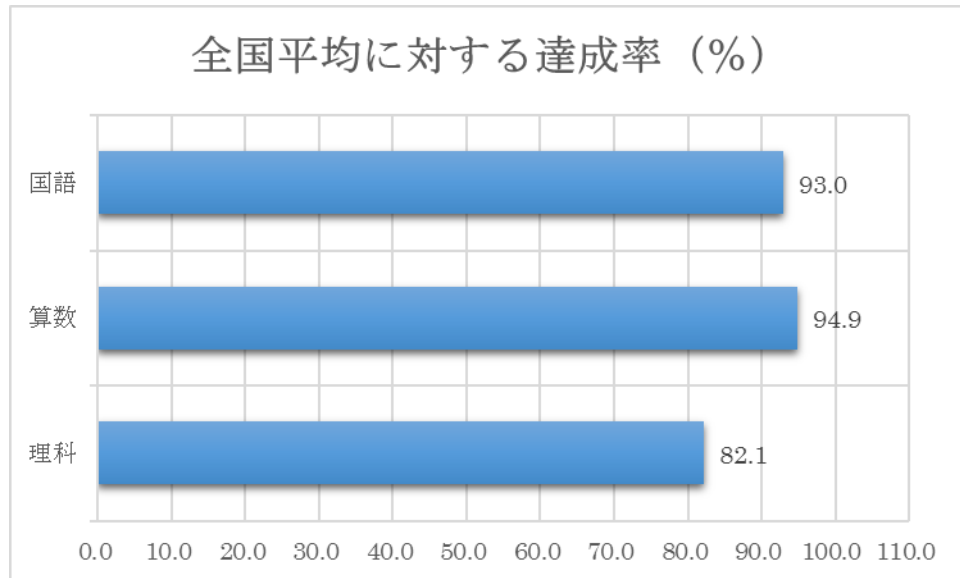
丹波篠山市立今田小学校

校長 野々口 竜己

今田小学校6年 学習・生活に関する学力・生活向上プラン ～全国学力・学習状況調査 市生活習慣状況調査～

本校では、6年生を対象に4月19日に実施しました「全国学力・学習状況調査」及び「市学力・生活状況調査」の結果をもとに授業の改善等を行うため、本紙『学習・生活に関する学力・生活向上プラン』を作成しました。学力・学習状況をご確認いただき、今後の学習及び生活習慣の改善や学校の教育活動に対してご支援いただきますようお願いいたします。

【学力に関する調査結果の概要】



達成率とは、今回の学力調査の全国平均の点数を100とし、それに対する達成状況を表したものです。100以上は全国平均を上回っているという意味です。

国語

全領域で全国の正答率を下回っており、特に「我が国の言語文化に関する事項」「読むこと」に課題が見られました。

○次のことに重点を置き、指導していきます。

- ・朝の学習タイムや授業の始めなどに既習の漢字の復習を行い、基礎学力の定着を図ります。
- ・物語の内容を読み取る際には、文章の叙述をもとに登場人物の行動や気持ちをきちんと読み取るよう、場面ごとの行動や様子、行動の背景にある気持ちがどのようなものであるかを明確にする指導をします。
- ・読書量を増やす取組をしたり、新聞記事等の短い文から内容を読み取り、要約して書く活動をしたりして、言語に関する理解を深める指導を進めます。

算数

「数と計算」の領域は、全国の正答率を上回っていますが、「図形」「変化と関係」の領域は、やや課題が見られました。

○次のことに重点を置き、指導していきます。

- ・朝の学習タイムや単元学習の導入の際に既習事項の復習を行い、基礎学力の定着を図ります。
- ・初歩的なプログラミングの学習に取り組み、問題を正確に把握し、手順に沿って順番に解いていく方法を指導します。

- ・文章問題に取り組む際に、正確に問題を把握するために図や式で示しながら説明できるように指導します。
- ・算数に苦手意識のある児童に対しては、よりきめ細かい個別指導に努めます。

理科

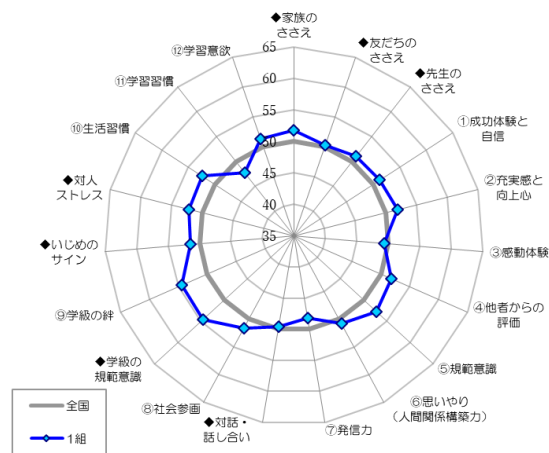
全領域で全国の正答率を下回っており、特に「水溶液や電気などに関する領域」「生物に関する領域」に課題が見られました。

○次のことに重点を置き、指導していきます。

- ・実験をする際には、結果だけでなく、その目的や手順、実験器具の名称などを含めて体験をもとにした知識の定着ができるよう指導します。
- ・複数の資料をもとに、身近な生活につなげながら情報を整理して考えることができるよう指導を進めます。

【生活習慣に関する調査結果の概要】

(生活の様子について質問し、内容項目を18項目に分類してまとめています。)



生活習慣

「学習習慣」「発信力」を除くすべての領域で全国平均と同等または上回る結果でした。学習習慣や発信力、感動体験は、前学年と比較して5ポイントほど下がっていて、これから見守っていく必要があることがうかがえます。

○次のことに重点を置き、指導していきます。

- ・1週間の自主学習の計画を立て、記録する習慣を身につけ、学習習慣が確立できるような指導を進めます。
- ・発問の仕方を工夫したり、グループ活動において発言しやすい雰囲気を作ったりしながら授業づくりを進めます。
- ・運動会や修学旅行などの行事での取組の中で一人一人の役割を作り、達成感が味わえるような取組を進めます。

【終わりに】

本校では、今回の調査結果を生かして、お子様一人一人の学習の在り方や生活習慣について、学校としての指導方法を検証し、取組を充実させていきます。学習面、生活面での課題と成果を共有してよりよい生活を目指そうとする児童の意識を育てていきます。

ご家庭におかれましても、1学期末に返却しました個人票 (i-check シート) を参考に、お子様の家庭学習・生活習慣の在り方について今一度ご確認いただき、ご支援をよろしく願いいたします。